

平成24年度第3回兵庫県入札監視委員会 議事概要

開催日及び場所	平成24年12月14日(金) パレス神戸2階中会議室		
委員	根岸 哲 (甲南大学法科大学院教授) 泉水 文雄 (神戸大学大学院法学研究科教授) 大搦 幸男 (弁護士) 北野 参則 (公認会計士) 小西 庸夫 (元兵庫県代表監査委員)		
対象期間	平成24年7月1日 ~ 平成24年9月30日		
事務局報告 平成24年度第2回委員会の議事概要			
議案1 入札及び契約手続の運用状況等の報告			
対象工事 件数	566 件	対象期間中の指名停止件数	4 件
対象工事の契約金額合計	27,733,251 千円	対象期間中の資格制限件数	0 件
対象工事の平均落札率	87.2 %	対象期間中に契約締結した契約予定金額250万円超の工事	
議案2 抽出した工事に係る入札及び契約手続等の審議			
抽出案件 総数 5 件			
うち	一般競争入札	1 件	
	公募型一般競争入札	0 件	
	制限付き一般競争入札	2 件	
	指名競争入札	2 件	
	随意契約	0 件	
委員からの質問・意見 それに対する回答等	質問・意見	回 答	
	別紙のとおり	別紙のとおり	
委員会による意見の具申 又は勧告の内容	無し		

別 紙

議題	質 問 ・ 意 見	回 答
1	<p>事務局報告 平成24年度第2回委員会の議事概要について</p>	
2	<p>入札及び契約手続の運用状況等の報告 H24.7.1 ~ 9.30の入札・契約状況</p> <ul style="list-style-type: none"> 入札参加企業が少なく入札を2回行った工事があるが、どういった経緯か。 	<ul style="list-style-type: none"> 施工箇所の交通量が多く通行規制などに手間が掛かる工事であるので、敬遠されたと思われる。
3	<p>抽出した工事に係る入札及び契約手続き等の審議 一般競争入札：</p> <p>(1) 県土整備部（設備課）発注 「県立尼崎・塚口統合新病院第1期電気設備工事」</p> <ul style="list-style-type: none"> 入札参加企業が少なく高落札率となっている。どのような理由があるか。 <p>制限付き一般競争入札：</p> <p>(2) 阪神南県民局（尼崎港管理事務所）発注 「淀川水系庄下川松島排水機場6号ポンプ整備」</p> <ul style="list-style-type: none"> 入札参加企業が1者で落札率が高い。どのような原因が考えられるか。 随意契約にはできないか。 <p>(3) 但馬県民局（新温泉土木事務所）発注 「(一)山田浜坂線道路改良工事その2」</p> <ul style="list-style-type: none"> 落札率が高い原因として、応札が可能な業者数が少ないように思われるが、地域要件を拡げられないか。 <p>指名競争入札：</p> <p>(4) 但馬県民局（新温泉土木事務所）発注 「(主)浜坂井土線他緊急小規模工事」</p> <ul style="list-style-type: none"> 指名された業者の本店はどのようになっているか。 <p>(5) 企業庁（北摂広域水道事務所）発注 「西脇供給点遠方監視制御設備工事」</p> <ul style="list-style-type: none"> 辞退者が多く高落札率となったのは何故か。 当初設置者が他者に比べて有利なことはあるか。 	<ul style="list-style-type: none"> 病院の電気設備は、汎用性の低い特殊設備が多いうえに、施工品質も一般工事よりさらに高いものが求められ、応札額を抑えられる要素が少なかったと考えられる。 ポンプはオーダーメイドであり、当初設置者以外は敬遠する傾向がある。交換する部品も汎用性のあるものではないために、価格を抑えることが困難であると考えられる。 地方自治法で競争入札が原則とされていることと、当初設置者以外でも施工可能な工事内容であることから、制限付き一般競争入札で発注した。 昨年度に地域要件を拡げており、今後も入札結果を考慮しながら検討していく。 緊急対応が必要であるので、本工事の施工範囲内に本店のある業者を指名した。 工事費に占める機器費の割合が85%と高く、応札額は機器の値段に左右される。 新設工事であるので、当初設置者以外でも施工できることから、特にはないと思われる。
その他	<p>政府調達に関する苦情処理、建設工事に係る再苦情処理について</p> <ul style="list-style-type: none"> 今回は、無かった旨、事務局から報告。 	